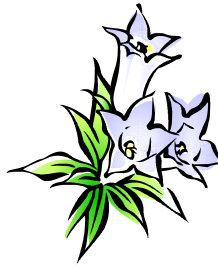


# 木洩れ日



11月

平成18年11月1日  
第7号  
北郷町立黒荷田小学校

## いじめ・問題行動について

最近、いじめを原因とする子どもの自殺についてさまざまな報道がなされています。いじめの定義は『いじめられている側がいじめだと感じるならば、「いじめ」である』とされています。いじめに関する事件はずいぶん以前から何度も報道されており、なかなか根絶しないものだという印象をお持ちの方も多いと思います。それは、人間である限り、致し方ないことかもしれません。「ねたみ」「しつと」「優越感」、人間誰しもそのような感情はもつものです。しかし、いじめがなくなるように親も子も教師も努力をしていかなければいけません。「いじめ」「ねたみ」「しつと」「暴力」「戦争」そのようなもののない世の中はどんなに素晴らしいことでしょうか。では、親として何ができるのでしょうか。

### 好きだよと言葉に出す

先週の教育講演会の中でもありましたが、我が子に対して「おまえのことがいちばん好きや」「あんたはいい子やなあ」というような言葉をかけてしますか。自分を大事にしてもらっているという感情をもっている子は他人のことも大事にすることができるはずです。

### 我が身を正す

大人の使っている何気ない言葉や態度が子どもたちに悪い感情を刷り込んでいる場合もあります。例えば、家族で、ものまね番組を見ていたら大会で優勝し、号泣している女性がいたとします。そのとき、「ほら見てごらん。この泣き顔、おかしい顔やなあ。わっはっは。」と子どもに言うか、「この人、何度も大会に出てるけど、やっとう優勝できて、とてもうれしかったんやなあ。こういうのを美しい涙というんだよ。」と語るか、どちらが子どもたちにとってよりよい効果をもたらすのでしょうか。

### 愛情は甘やかしとは違う

子どもたちの言いなりに、何でもほしいものを買い与えていませんか。すぐに、車で送っていくようなくせを付けていないでしょうか。少し我慢させる、自分の力で乗り越えさせるという経験も大切ではないでしょうか。「他人がもっているから自分もほしい」「もっていない子は・・・」というような感情（優越感や他人を見下すような感情）に発展していかないでしょうか。車で送るくせをつけたために心の弱い子に育ち、他人からいじめ（初期）を受けたときに「いやだ。」「しないで。」と拒否することのできない子になるおそれはないでしょうか。

### 持ち物に気を配る

子どもたちの身にいじめや問題行動が起こってくると持ち物や服装が変化します。持ち物が急に増えたり、急に減ったり、あるいは服装が急に汚れたり、やぶれたりします。我が子の持ち物や服装に気を配っておくことが異常事態を見抜く鉄則です。

ところで、黒荷田小学校の児童はみんな素直で、素朴なよい子どもたちです。黒荷田小学校ではいじめや問題行動はないと認識しております。ですが、毎月1回、全職員でその月の児童の状態を話し合っています。話し合っ、その後の指導の対策を立てています。夏休みには保護者の方々と個人面談を行いました。11月には児童一人一人にアンケートをとり、また、じっくりと相談をする時間をとります。ぜひ、ご家庭でもこの機に子どもへの言葉かけや接し方、見守り方を振り返ってみてはいかがでしょうか。

いじめはしない、させない、みのがさない

## 昭和25年卒業生来校

10月25日に昭和25年に黒荷田小学校を卒業された方々が同窓会の折りに来校されました。

代表は富永百吏生（ゆりお）さんという方で、当時の在籍は48名だったそうです。現在も町内在住の方が多くそうですが、14名来られました。毎年、もみじの季節に同窓会を開始しているそうです。

しばらく校内を御覧になったあと、もみじの里で会食されるとかで、バスで移動されました。



## 修学旅行・社会見学

10月12、13日は修学旅行と社会見学がありました。2年に一度の修学旅行、バスや汽車を乗り継いだ社会見学、どちらも楽しい思い出ができたようです。特に、修学旅行では鹿児島の人に「こんな学校に子どもを入れたかったわ」と言わしめた黒荷田小児童の明るさと純粋さが際だったようでした。

社会見学では、日南警察署、日南消防署、由地百貨店に行きましたが、日頃、見られないものを見せてもらったり、一緒に作業をさせていただいたりして楽しくてしかたなかったようです。



## 教育講演会

10月27日は黒荷田小で教育講演会がありました。県教育研修センターの佐保先生をお呼びして講演をお聴きしました。黒荷田小保護者、田代公民館長ご夫妻、大戸野公民館長、大戸野地区渡辺さんご夫妻、北郷中PTA、黒荷田小職員等20名の参加がありました。

- ・がんばれる子はなりたいこと、やりたいことがはっきりしている子。
  - ・子ども一人一人によさがあり、よさを見付けきらないのは係わり方がたりないから。
  - ・子どもが学校に行く目的は幸せになるための手段、幸せになるために勉強する。etc
- いくつも心に残るメッセージをいただきました。



## 11月の主な行事

- 2日（木）いもの収穫
- 4日（土）新酒祭り：14:00頃 清流太鼓出演
- 6日（月）朝のあいさつ運動（～10日まで）
- 11日（土）日南・南那珂PTA研修大会（午後）
- 12日（日）学習発表会・参観日（午後）
- 13日（月）振替休日
- 15日（水）学校訪問
- 21日（火）鑑賞教室（北郷小にて）
- 25日（土）産業祭り：午前中 清流太鼓出演
- 28日（金）清風園訪問
- 29日（水）三校合同研修会（保護者も出会）：予定